

「嗅ぎたばこ入れ 人々を魅了した掌上の宝石」

2012年3月28日（水）～5月6日（日）

たばこと塩の博物館（東京・渋谷公園通り）で開催

**さまざまな素材や形。ヨーロッパ、中国で作られた
知られざる美術工芸品「嗅ぎたばこ入れ」約250点を一堂に展示**

たばこと塩の博物館（東京・渋谷公園通り）では、2012年3月28日（水）から5月6日（日）まで、「嗅ぎたばこ入れ 人々を魅了した掌上の宝石」を開催します。

微粉末状のたばこを鼻から吸い込んで楽しむ嗅ぎたばこは、日本では馴染みのないものですが、その歴史は、遠くコロンブス以前のアメリカにまで遡り、16世紀後半にはヨーロッパに伝わって、その後一世を風靡しました。17世紀末には中国にも伝わり、清朝の宮廷社会において大流行しました。

嗅ぎたばこは、もともと貴重な「薬」として紹介され、やがて優雅に嗜む嗜好品となりました。それにもない、容器の「嗅ぎたばこ入れ」に贅を競い合うようになったのです。

「嗅ぎたばこ入れ」には、「スナッフボックス」といわれる箱形のものや、「スナッフボトル」とも呼ばれる中国の「鼻煙壺」があります。“掌上の宝石”とも評され、美術工芸品としての価値を持つものもあります。それは嗅ぎたばこが、ヨーロッパでも中国でも、まず宮廷社会を中心に広まり、上流階級の人々のファッションとなったことに深い関係があります。19世紀頃には一般の人々の間でも人気を呼び、ヨーロッパ各国でさまざまな素材や形をした嗅ぎたばこ入れが作られました。一方、中国・清朝においても乾隆帝の時代（在位1735～96）以降、鼻煙壺の素材は多様化し、華麗なものが数多く見られます。

本展では、ヨーロッパや中国で作られた、「嗅ぎたばこ入れ」約250点に加え、絵画や宮廷衣装なども展示し、文化的背景もご紹介します。「嗅ぎたばこ入れ」に表現されている、当時の人々の美的感覚の豊かさを感じ取っていただければ幸いです（別紙1で展示作品をご紹介します）。

〈展示関連の催し〉 展示関連講演会や特別映画の上映などを予定しています（詳細は別紙2）**「嗅ぎたばこ入れ 人々を魅了した掌上の宝石」開催概要**

名 称	嗅ぎたばこ入れ 人々を魅了した掌上の宝石	（カギタバコイレ ヒトビトヨミリョウシタショウジョウノホウセキ）
会 期	2012年3月28日（水）～5月6日（日）	
会 場	たばこと塩の博物館 4階特別展示室	
開館時間	午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）	
所 在 地	東京都渋谷区神南 1-16-8（渋谷駅から徒歩10分。公園通り）	
協 力	神戸ファッション美術館 ポーラ文化研究所	
入 館 料	大人・大学生 100円（50円） 小・中・高校生 50円（20円） ※（ ）内は20名以上の団体料金 ※満70歳以上は入館料無料（要証明書）	
休 館 日	月曜日（ただし4月30日は開館）、5月1日（火）	



ご質問、画像データ
のご希望などござい
ましたら、お気軽に
広報担当までお問い
合わせください。

お問い合わせ先：たばこと塩の博物館 広報担当：褰地（ほろち）由美子

E-mail: horochi@tsmuseum.jp

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-16-8

TEL: (03) 3476-2041 FAX: (03) 3476-5692

<http://www.jti.co.jp/Culture/museum/>

展示作品のご紹介



1. 「金台鼈甲張りローマンモザイク水鉢に鳩
模様嗅ぎたばこ入れ」 19世紀 イタリア
幅 77 × 奥行 51 × 高さ 21 mm



4. 「金台エナメル仕上げ風景模様嗅ぎたばこ入れ」
18世紀 フランス
幅 80 × 奥行 55 × 高さ 20 mm

7. 「角製動物頭像嗅ぎたばこ入れ」
19世紀 イギリス
長さ 80 × 幅 43 × 高さ 78 mm



8. 「金属製メダル象嵌ハート形
嗅ぎたばこ入れ」 19世紀
幅 50 × 奥行 47 × 高さ 22 mm



2. 「金台エナメル仕上げ人物模様
嗅ぎたばこ入れ」 18世紀 フランス
幅 77 × 奥行 39 × 高さ 14 mm



5. パラエティに富んだ嗅ぎたばこ
(銅版画/19世紀)



3. 「金台エナメル仕上げ童子模様嗅ぎたばこ入れ」
18世紀 フランス
幅 73 × 奥行 38 × 高さ 13 mm



6. 「金台エナメル仕上げ狩猟模様
嗅ぎたばこ入れ」 18世紀 フランス
幅 103 × 奥行 69 × 高さ 14 mm



9. 「青色ガラス製鼻煙壺」
19~20世紀 中国
径 53 × 高さ 72 mm



12. 「青花磁製雲龍模様鼻煙壺」
19~20世紀 中国
径 33 × 高さ 79 mm



10. 「龍袍 (りゅうほう)」と称される
清朝の宮廷服 19世紀



11. 「ガラス胎珐瑯彩製西洋婦人模様鼻煙壺」
20世紀 中国 径 55 × 高さ 71 mm



13. 「翡翠製鼻煙壺」
19世紀 中国
径 50 × 高さ 77 mm

14. 「翡翠製竹籠模様鼻煙壺」
19~20世紀 中国
径 55 × 高さ 69 mm



15. 「黄地茶被せガラス製人物と植物模様鼻煙壺」
19~20世紀 中国
径 39 × 高さ 56 mm

画像データの用意がございます。ご掲載いただけるようでしたら、画像の番号を広報
担当までご連絡いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

広報担当：裊地 (ほろち) 03-3476-2041 e-mail: horochi@tsmuseum.jp

【展示関連イベント】

〈展示関連講演会〉※当日先着順で整理券を配布します。

4月15日(日)

「18～19世紀ヨーロッパのヘアーメイクと嗅ぎたばこ入れ」

講師：津田 紀代（ポーラ文化研究所学芸員）

4月22日(日)

「中国と中央アジアの嗅ぎたばこ文化」

講師：川床 邦夫（財）たばこ総合研究センター特別研究員）

4月29日(日)

「嗅ぎたばこ入れ ～知られざる美術工芸の世界～」

講師：谷田 有史（当館主任学芸員）

※ 展示関連講演会は、いずれも午後2時から1階視聴覚ホールで開催。

※ 参加費無料（ただし入館料は必要です）。

※ 定員は80名（いずれも当日先着順で、開館時より整理券を1名様につき1枚配布します）。

〈たばこにちなむ落語会〉※当日先着順で整理券を配布します。

3月31日(土)

口演：三遊亭王楽 講演：新藤茂（浮世絵研究家）

※ たばこにちなむ落語会は、午後2時から1階視聴覚ホールで開催。

※ 参加費無料（ただし入館料は必要です）。

※ 定員は80名（いずれも当日先着順で、開館時より整理券を1名様につき1枚配布します）。

〈特別映画上映〉※当日先着順（整理券の配布はありません）

「マリー・アントワネット」（カラー123分／2006年製作）

上映日：4月14日(土)、21日(土)、28日(土)

※ 特別映画はいずれも午後2時から1階視聴覚ホールにて上映。

※ 観覧料無料（ただし入館料は必要です）。

※ 定員は、先着80名。